

たかまつ市議会 レポート

REPORT

平成25(2013)年7月15日発行(第162号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/655.html>

和船「玉藻丸」

6月3日に高松城跡玉藻公園で和船「玉藻丸」の遊覧事業が開始されました。玉藻丸は、高松城跡の堀内を周遊するもので、江戸時代初期の「高松城下図屏風」に描かれた和船をモデルに製作されました。



和船「玉藻丸」

平成25年
6月定例会

夏号

目次

- 代表質問 …… 2～4
- 質疑・一般質問ほか …… 5～7
- 情報BOX …… 8

定例会の日程

- 6月10日 開会・提案説明
- 13日 代表質問
- 14日 代表質問・質疑
- 17・18・19日 一般質問
- 20日 常任委員会審査
- 24日 委員長報告・討論・採決・閉会

今定例会で決まった主な内容

〔市長提出議案〕

● 補正予算

- ▽ 公用車にドライブレコーダーを導入し、安全運転の意識啓発及び交通事故防止を図るための予算
- ▽ 夜間急病診療所の移転開設の整備に合わせ、利用者用立体駐車場を整備するための予算
- ▽ 中学生にミュージカルの鑑賞の機会を提供し、芸術・文化に関する興味と関心を高めるための予算
- ▽ 電気自動車の普及促進に必要な充電インフラ整備のための予算
- ▽ 集落営農組織が行う農業用機械などの導入や農地集積を促進するための予算
- ▽ 第48回さぬき高松まつりの花火大会の打ち上げ場所変更に伴う交通・警備に要する予算
- ▽ Jリーグ昇格を目指すカマタマーレ讃岐の経営基盤強化等に向けた支援のための予算

● 条例

- ▽ 市長、副市長等及び職員等の給料の月額等について減額措置を講ずるための条例改正

平成25年第3回高松市議会定例会は、6月10日から24日までの15日間の日程で開かれました。

今定例会では、平成25年度一般会計補正予算など19議案を可決しました。また、人事案件2件に同意しました。

代表質問

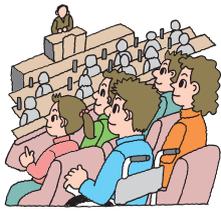
各会派を代表して、中村順一（同志会）・岡野朱里子（祐一紙）・竹内俊彦（公明党）の3人の議員が質問しました。

質問の主な内容

中村順一議員（同志会）
行財政改革・まちづくり・創造都市・農業・福祉・救急行政・病院事業・教育

岡野朱里子議員（祐一紙）
行財政改革・高松市民健康推進条例（仮称）の制定・生活保護費の引き下げと生活保護法の改正など

竹内俊彦議員（公明党）
新政権の経済政策・南海トラフ巨大地震の被害想定・財政・包括外部監査・高松市中央卸売市場・教育など



まちづくり

瀬戸・高松広域定住自立圏
連携市町全体の活性化と魅力ある生活圏域の形成に取り組む

地方圏からの人口流出を食いとめるため、本市を中心市とした瀬戸・高松広域定住自立圏を近隣2市5町で形成しています。

質問 人口流出防止や内需の拡大等、定住自立圏のメリットが実感できないため、これまでの取り組みの検証を行い、これからの取り組みを決める必要があると考えるが、今後の取り組みは。【同志会】

今年2月の座談会では、連携市町側から不満に近い声ばかり聞こえてきたが、今後の定住自立圏構想推進の取り組みは。【公明党】



答 圏域住民の認知度が低い等、連携市町からの指摘も踏まえ、今後は、連携のメリットを実感してもらえよう、事業の内容や効果等を積極的に圏域住民へ情報発信を行う。また、これまでの取り組みの効果等を検証し、必要な見直しを行うとともに、より効果的な事業展開の検討など、連携市町全体の活性化と、魅力ある生活圏域の形成に積極的に取り組む。

瓦町駅東口の駅前広場の計画見直しも含め、中心市街地南部地域の活性化を図る

質問 中心市街地南部地域の活性化は、天満屋を含めた瓦町駅のにぎわいがなければ不可能と考えるが、瓦町駅を中心とした同地域の活性化に積極的に取り組む考えは。【同志会】

答 同地域の活性化については、瓦町駅周辺のにぎわいづくりを牽引する拠点が必要と考える。今後、高松天満屋や高松琴平電気鉄道、南部三町商店街等で組織する「瓦町駅

周辺まちづくり協議会」を通して意見を聞くとともに、瓦町駅東口の駅前広場の計画見直しも含め、関係機関と協議し、活性化を図る。



活性化が期待される瓦町駅

行政改革

高松市公開事業評価
より市民参加と公開性を高め、さらなる事務事業の改革・改善につなげる

質問 今年度から実施する高松市公開事業評価では、市民が主体となり、事業の廃止だけでなく、発展拡大も含めた判定を行い、事業の選択と集中につなげる評価にすべきと考えるが、実施に当たっての基本的な考え方は。【同志会】

答 同事業評価では、本市行財政改革推進委員会委員や無作為抽出の市民が、事業の拡充を含めた5段階で判定する。また、その模様をインターネットで実況中継するなど、より市民参加と公開性を高め、さらなる事務事業の改革・改善につなげる。

市営住宅長寿命化計画の見直しを検討

質問 昨年3月に策定した市営住宅長寿命化計画に、県営住宅の動向や民間借り上げの可能性など、ファシリテイマネジメントの考え方を取り入れた修正版を策定する考えは。【祐一紙】

答 全庁的にファシリテイマネジメントを推進するため、今後、施設長寿命化指針等の策定などを行う。このため、市営住宅長寿命化計画についても、同指針等を踏まえるとともに、県との協議や民間事業者との連携などにも留意し、見直しを検討する。

産業・観光

瀬戸内国際芸術祭2013
関連事業の実施により、内陸部への観光客誘致を図り、本市活性化につなげる

質問 瀬戸内国際芸術祭2013夏・秋会期では、関連イベントを効果的に開催し、市内主要観光地等への観光客誘致と交流人口の増加につなげるべきだが、今後の取り組みは。

【同志会】

春会期では、来場者の本市での宿泊アップや中高年層の増加等、前回の芸術祭の課題が改善され、夏・秋会期への効果の広がりが見込まれるが、夏・秋会期に向けた本市の取り組みは。

【公明党】



答 春会期に引き続き、玉藻公園において庵治石等の本市特産品を活用した「匠のおもてなし事業」

等を実施するほか、中心市街地では演劇等のイベントを積極的に実施する。

また、中高年層をターゲットにした本市の代表的な観光地をめぐる誘客イベントを県と連携して開催するなど、関連事業を積極的に実施し、内陸部への観光客誘致や、市内に宿泊する観光客の拡大等を図りながら、本市の活性化につなげる。

高松市美術館
改修に当たり多くの観光客に来館してもらえようという魅力的な方策を探る

質問 高松市美術館は、次回瀬戸内国際芸術祭が開催される平成28年3月に合わせ、老朽化した施設の全面改修を進めるとしているが、改修に当たり、観光客にも注目され、独自性のある魅力的な美術館にする考えは。

【同志会】

答 本市が現在までに収蔵している現代美術作品は、瀬戸内国際芸術祭のコンセプトとも共通点があることから、リニューアル・オープンを次回芸術祭に合わせることで、美術館の知名度向上など、相乗的な効果を高めていく。



現在の中央卸売市場

また、常設展等のさらなる充実と、エントランスホール等を積極的に活用し、多くの観光客に来館してもらえようという魅力的な方策を探る。

中央卸売市場
他市の事例も参考に、今後のあり方を検討

中央卸売市場の水産物棟と青果棟は、耐震診断などの結果、改修が必要である上、大規模地震発生時には液状化の危険性が極めて高いとされています。

質問 両棟の耐震診断等の結果を受け、将来の市場運営を見据えた整備計画を根本的に見直す必要があるが、移設も含めた今後の中央卸売市場のあり方についての考えは。

【公明党】

答 現在、診断結果等を踏まえ、耐震補強や移設などのメリットや課題を調査している。

また、地方卸売市場への転換も含め、市場経営の方向性も十分議論する必要がある。他市の事例も参考に、市場関係者とも調整しながら、今後の中央卸売市場のあり方を検討する。

環境

今後積極的に地球温暖化対策を展開

質問 昨年度末で、京都市議定書の第一約束期間における温室効果ガス削減目標を定めた計画が終了したが、その後、国は新たな計画を策定しておらず、国内対策目標が空白状態となっている。

このような状態の中で、本市は温暖化対策をどのように進めるのか。

【公明党】

答 国の温暖化対策の方針に変わりがなく、再生可能エネルギーの利用促進などの施策を引き続き進めるほか、電気自動車の充電インフラ整備などの新

たな取り組みも進めており、今後も積極的に地球温暖化対策を展開していく。

福祉

災害時要援護者台帳の活用
地域格差の解消に向け、台帳整備や支援体制づくりを積極的に働きかける

質問 災害時要援護者台帳は、個人情報保護の観点から、登録率が低い状況であるが、災害時には、自治会等に提供した同台帳による適切な避難誘導ができる体制づくりが重要であるため、要援護者対策に積極的に取り組む考えは。

【同志会】

同台帳は、つくるだけでなく十分に機能させることが重要だが、その取り組みに地域格差が生じている。災害時に地域格差なく同台帳が活用されるための具体策は。

【補正4版】

答 広報紙等で個人情報提供に理解を求めながら、要援護者の適切な登録に取り組む。また、平常時から同台帳を活用した見守り活動などが重要なので、コミュニ

ティ協議会や地域の実情に精通した関係者等と、これまで以上に連携・協力を図るとともに、地域格差の解消に向け、地域に先進的な取り組み事例を紹介するなど、台帳整備や支援体制づくりを積極的に働きかける。



生活困窮者自立支援法

自立支援相談事業等に積極的に取り組み、生活困窮者の支援に務める。

質問 生活困窮者の経済的・社会的自立を目的に、今国会で成立が見込まれる生活困窮者自立支援法案は、地方自治体によりよい運用を行えば、市民にとって力強い支援の一つになると期待するが、市長の抱負は。

【市議会】

答 国は、平成27年度立相談支援事業などのモデル事業を展開し、制度設計に反映するとしているが、実施には、人材の確保など多くの課題がある。

しかしながら、生活困窮者への対策は、喫緊に対応

すべき重要課題の一つと認識しており、今後は、モデル事業にも積極的に取り組み、生活困窮者の支援に努める。

福祉事務所内に職業相談等の窓口を設置する方向で協議

質問 他の先進自治体のようにハローワークを庁舎内に設置することは、生活保護受給者、生活困窮者への就労支援を円滑に行う上で有効であるため、本市も設置する考えは。

【市議会】

答 「福祉から就労」支援事業等のハローワークと連携した就労支援事業が、就労促進に大きな成果を上げている。

このことから、福祉事務所内にハローワーク職員を配置し、職業相談等に応じる窓口を設置する方向で、現在、関係機関と調整・協議を進めている。



教育

教育委員会制度改革

教育長に権限を集中する教育再生実行会議の提言を評価

去る4月に、国の教育再生実行会議は、教育行政の責任体制を明確にするため、首長が教育長の任免を行うことや、教育長を教育行政の責任者とするなど、教育委員会制度のあり方についての提言をまとめました。

質問 教育委員会が責

任ある教育行政を行うことは重要と考えており、今回の提言に期待しているが、所見は。【同志会】 今回の提言に対し、全国市長会をはじめとする地方六団体が国に提出した、教育長への指揮監督権も首長に一体的に与えるべきとの意見は、望ましいと考えるが、所見は。【市議会】 今回の提言は、意思決定が迅速性を欠くなどの教育委員会への批判が高まる中、首長の意向反映だけが全面に押し出された提言に見えるが、所見は。【公明党】

答 今回の提言で示された教育委員会制度改革案の方向性は、今日のさまざまな教育問題に、より迅速かつ的確に対応する上で、意義あるものであり、一定の評価ができる。また、地方六団体から提

出された意見についても、今後、国の中央教育審議会において、その意見を十分に踏まえた議論が行われるべきと考える。

高松第一高等学校

将来を見据えた総合的な検討を行い、改築基本構想を26年度の早い時期に策定

質問 高松第一高等学校が、県内に誇れる高校であり続けるためには、新たな学科やコースの創設も含め、市立高校としての基本的なあり方について検討すべきと考える。

校舎改築に合わせ、同校を市立高校ならではの独自性を持った高校にする考えは。【同志会】



改築されることとなった高松第一高等学校

答 校舎等の全面改築に向け、県内唯一の市立高校としての使命と役割を踏まえた魅力ある学科・コースの構成など、ソフト

面とともに、施設の適正規模や配置などハード面について、将来を見据えた総合的な検討を行い、改築基本構想を26年度の早い時期に策定する。

いじめ防止条例（仮称）
他市の先行事例の効果等を検証

質問 いじめの防止には、子供たちが加害者や被害者にならないための本市独自のルールづくりや、加害者への処罰における専門家等からの指導や助言が有効であると考え、本市の子供たちをいじめから守るために、いじめ防止条例（仮称）を制定するとともに、第三者機関を常設する考えは。

答 いじめの未然防止に向けたこれまでの取り組みを継続的に行うことが重要で、同条例の制定については、他市の先行事例の効果等を検証する。また、第三者機関設置については、現在国会で審議中のいじめ防止に関する法案に、設置に関する条項が盛り込まれているため、動向を見きわめていく。

質 疑

今定例会に提出された議案について、質疑がありました。

国の地方公務員給与引き下げ強制に対する所見

三野ハル子議員（補う紙）

質疑

国が地方公務員の給与削減を強制し、それを前提に地方交付税を削減したことは、地方自治の本旨をないがしろにし、地方交付税の機能を否定するものだが、所見は。

答弁

国が、地方固有の財源である地方交付税を給与削減の手段としたことは全く理不尽だが、交付税削減による、住民サ

一 般 質 問

市政のさまざまな課題について、13人の議員が質問しました。

高松国分寺ホールの指定管理者と関係住民との会合の設定を

西岡章夫議員（同志会）

質問

4月18日にオーブンした高松国分寺ホールのさらなる活用や、公演内容の充実を図るため、指定管理者と関係住民との間で、使用状況などの会合を設定する考えは。

答弁

同ホールの貸館事業や自主事業等の情報を、広く地域住民に発信し、利用者の確保を図るため、地元のコミュニティ協議会等と指定管理者との定期的な会合を設ける方向で指定管理者と協議する。
【他の質問▼本市の人口の推移と課題など】



ビスを低下させないため、給与削減により対応せざるを得ないと判断した。

【他の質疑▼地方の改革の実績を訴える責務など】



高松市地図情報システム「たかまっぷ」に市道情報の掲載を

大西 智議員（補う紙）

質問

市民が市道に関する情報を、ホームページ上で入手できれば、市役所に問い合わせる必要がなくなり、市民の利便性向上と、行政の効率化が図られるが、同情報を本市の地図情報システム「たかまっぷ」に掲載する考えは。

答弁

同情報を「たかまっぷ」に掲載することは、市民サービスの向上をはじめ、事務の効率化も期待できることから、今後、費用対効果なども勘案しながら掲載を検討する。

【他の質問▼行政情報の活用・雇用創出】



NPOと協働で事業を推進するには、適正な単価で積算すべき

春田敬司議員（公明党）

質問

行政からNPOへの委託事業は、人件費が不当に低く設定されているなどの指摘がある。今後、NPOと協働で事業を推進するには、委託事業の内容に見合った適正な単価で積算すべきであるが、本市の考え方は。

適正な単価で



答弁

高松市自治と協働の基本指針では、協働の原則の一つに適切な対価の支払いを掲げているが、その具体的な考え方は示していない。

今後、先進事例も参考に、同対価の明確化について検討する。

【他の質問▼蓄光材を活用した避難誘導の考えなど】

市有施設に防犯カメラの設置を

香川洋一議員（無所属）

質問

近年、公共施設で威力業務妨害事件などが多発しており、早急に危機管理体制を構築する必要があるので、不特定多数の市民が入りする本庁舎などの市有施設に、防犯カメラを設置する考えは。

答弁

現在、本庁舎や市内の小学校等に防犯カメラを設置し、守衛職員等の監視業務の補助として



活用している。

しかし、本庁舎等で威力業務妨害等の発生頻度が高まっているため、その活用方法を早急に見直し、映像データの取扱等、個人情報保護にも配慮しながら、まずは本庁舎に、新たな防犯カメラの設置を検討する。

【他の質問▼ものづくり基本条例（仮称）など】

州都を目指す高松市として積極的に少子化対策を

井上孝志議員（同志会）

質問

本市の将来推計人口は減少が予測されるが、この少子化に歯どめをかけなければ、将来の高松を見据えることはできないと考える。

州都を目指す高松市として、少子化対策に積極的に取り組む考えは。



【答弁】少子化は、都市の活力低下などの要因となるので、少子化対策を

はじめ、総合的な子育て支援策が重要と考える。

今後とも、子育て支援施策の充実に積極的に取り組み、引き続き、少子化対策にも努める。

【他の質問▼牟礼図書館の増設・人事行政など】

落合隆夫議員（同志会）

質問

本市の農産物の中には、人気が高く、消費地で期待されるものも多いと聞くが、優良品目の生産拡大に向けた産地形成への誘導策は。



【答弁】本市では、県の特産品種に位置づけられた高品質の野菜や果樹などを対象に、本市独自の「上乗せ助成制度」を設け、売れる農産物づくりの推進に取り組んでいる。その事業効果もあって、

アスパラガスの「さぬきのめざめ」などの農産物が順調に生産を伸ばし、県下の主要な産地として認知されている。

【他の質問▼都市排水の機能強化など】

林幼稚園・林保育所駐車場の早急な整備を
吉峰幸夫議員（市議）

質問

林幼稚園・林保育所では、あわせて約330名の子供達の送迎で大変混雑しているが、早急に駐車場を整備する考えは。



【答弁】送迎時の混雑については、職員や保護者による交通整理をはじめ、保護者に徒歩や自転車での送迎等をお願いするなど、その縮減に努めている。しかし、雨天の送迎時などは、混雑が解消されていないため、今後、送迎用の駐車スペース確保も含め検討する。

【他の質問▼雇用の安定と賃上げ・水道事業など】

若い世代の介護不安軽減のため相談窓口などの情報提供を
田井久留美議員（公明党）

質問

働く世代の介護離職が増える中、若い世代の介護不安を軽減するため、その心構えや相談窓口などの情報を提供する考えは。



【答弁】本市は、これまで介護に関する周知啓発を図っているが、若い世代では介護の諸制度への理解不足などから、相談や適切なサービスが利用できず、介護不安が生じている。このため、今後、若い世代が興味を持って情報を入力できるよう、ホームページ等の表現を工夫するなど

効果的な周知啓発の手法を研究する。

【他の質問▼熱中症対策・健康づくりの推進など】

集落営農の推進を
神内茂樹議員（同志会）

質問

集落内では、後継者がおらず、荒廃地につながりそうな農地等も一部で見受けられるが、その対策として、集落内の農地を共同管理する集落営農を推進する考えは。

質問

農業従事者の減少に伴い、個人による農地の適切な維持管理が困難となると想定されるため、集落営農組織の設立推進が必要と考えている。

現在、JA等と連携を図りながら推進に努めているが、今後は、関係者との一層緊密な連携体制のあり方を検討する。

【他の質問▼自治会加入促進・マダニ被害の対応など】





【他の質問】▼葉草栽培の推進と支援の取り組みなど

答 弁 今年3月に高松市企業誘致条例を改正し、IT系ベンチャー企業等の同オフィス誘致にも対応できる助成制度を整えた。今後は、本市の美しい自然環境等の魅力をアピールし、特に山間部である塩江町や島嶼部である女木島、男木島などにおいて、誘致の可能性を探る。

質問 通勤による混雑を避けるため、企業の本拠地から離れた過疎地域にサテライト・オフィスを構える企業が多いと聞くが、本市でも、旧塩江保育所等の遊休市有施設や離島の空き家等に同オフィスを誘致する考えは。

佐藤好邦議員（同志会）
過疎地域の遊休市有施設等を活用したサテライト・オフィスの誘致を

答 弁 本市ではこれまで企業誘致条例の助成要件緩和や企業誘致専門員の配置など、企業誘致に努めており、現在のところ条例制定は考えていないが、今後も、市外からの企業誘致や市内の既存企業の拡張促進に積極的に取り組む。

【他の質問】▼本市公認ゆるキャラ制作など



質問 本市が企業誘致での都市間競争に勝つには、他の自治体との差別化を図り、民間投資環境の魅力を高める必要があるが、民間投資促進条例（仮称）を制定する考えは。

白石義人議員（同志会）
企業誘致を進めるための民間投資促進条例（仮称）の制定を

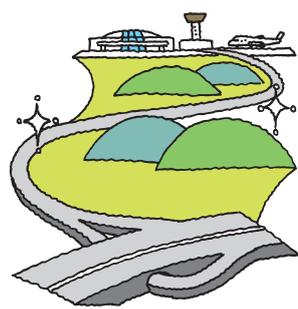
答 弁 市民病院では、多職種で構成する退院調整チームにより、回復期病院等への適切な転院先確保などに取り組んでいる。新病院でも、急性期病院として、これまでの取り組みをさらに強化し、切れ目のない適切な医療の提供に対応する。

【他の質問】▼不法投棄防止の取り組み・野犬対策など



質問 県では、急性期を脱し、回復期になった後も、入院が必要な高齢患者の受け皿となる、回復期リハビリテーション病棟の整備が、全国平均を下回っているが、同患者に対応する高松市新病院の対応は。

川崎政信議員（同志会）
急性期を脱した後も入院を要する高齢患者に対する高松市新病院の対応



答 弁 同道路は、空港利用者への利便性の向上や地域の活性化を図る上からも重要な路線であるため、県の動向も見据えながら、香川県市長会などを通じて、早期整備を働きかける。

【他の質問】▼就学前児童の教育・保育問題など

質問 県は、地域高規格道路として計画している高松西インターから高松空港までのうち、一部区間を平成29年までに整備する方針を示している。しかし、この区間だけでは、利用者の不満の解消や空港の活性化にはつながらないため、全線早期整備の実現に向け、県に再度強力に働きかける考えは。

辻 正雄議員（同志会）
高松西インターから高松空港までの高規格道路の早期整備を

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち3件について、採決に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合には○を、反対の場合には×を表示しております。

件 名	議 決 結 果 等	会 派 別			無 所 属		
		同志会	市 民 フォーラム21	公明党	二川	香川	岡田
●市長提出議案							
平成25年度高松市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	×
高松市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	×
高松市立学校職員の給与等に関する条例の一部改正について	可決	○	×	○	○	○	×

※全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

情報BOX

委員会の活動

●所管事務調査

常任委員会が所管する事務の中でテーマを設け、議会の閉会中も継続して調査します。今定例会で決まった各委員会のテーマは、次のとおりです。

総務消防	ファシリティマネジメントの取り組みについて
教育民生	小学校における英語教育の推進について
経済環境	地域経済の活性化に向けた産業振興方策について
建設水道	市道の安全対策について

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

総合防災対策	6月3日	危機管理センター(仮称)等基本設計及び施設配置計画(案)について説明を受け、協議しました。
--------	------	---

議会改善検討委員会

昨年来、全般的な議会運営の改善に関して協議・検討してきましたが、これまでの成果を踏まえ、今後は、議会運営委員会において、議会基本条例の制定に向けた検討に着手することとなりました。

人事案件

次のとおり推薦に同意しました。

●人権擁護委員候補者

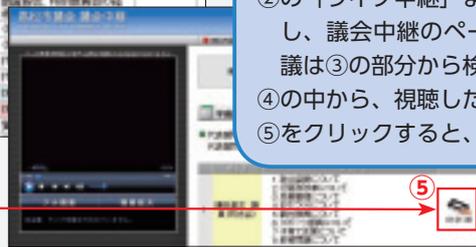
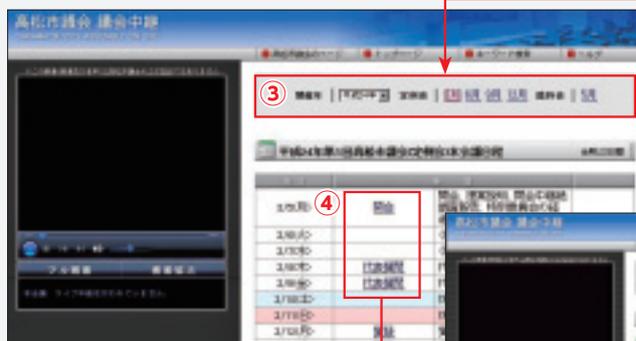
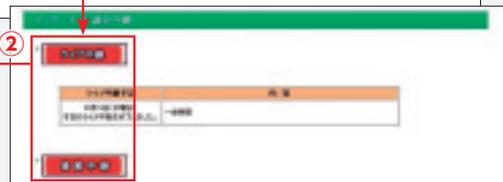
武田 恵都子 氏
佐野 栄子 氏

市議会インターネット中継を視聴してみませんか

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/9948.html>



高松市議会では、ホームページ上で、本会議のライブ中継及び録画映像の配信を行っています。視聴方法は以下のとおりですので、ぜひご覧ください。



- ①の「インターネット議会中継」をクリックします。
- ②の「ライブ中継」または「録画中継」をクリックし、議会中継のページに移動します。(過去の会議は③の部分から検索できます。)
- ④の中から、視聴したい項目をクリックします。
- ⑤をクリックすると、動画が再生されます。